

2023年7月26日

各位

多度津町「合田邸の保全と利活用促進事業」へ寄附を実施

四国化成ホールディングス(株)〔本社：香川県丸亀市、代表取締役社長：渡邊充範〕は、多度津町が実施する「合田邸の保全と利活用促進事業」に賛同し、6月30日に企業版ふるさと納税として1千万円を寄附いたしました。

同事業は、将来にわたって持続可能なまちづくりと、町民が笑顔で暮らせる環境づくり等に繋がる事業の一つとして、多度津町指定有形文化財である「旧合田家住宅（島屋）」の保全工事を実施するものであります。

当社は、2030年にありたい姿を示した長期ビジョン「Challenge 1000」を掲げ、その基本方針をお客様、従業員、株主に社会を加えた「四方よし」の実現としています。また、当社は1975年に当社開発の看板商品の一つである「アコーディオン門扉」の生産工場（日本建装(株)・現在のシコク景材(株)）を多度津町に設立し操業を開始しました。50年近く経った今も、多度津町には建材事業のエクステリア製品の製造拠点と営業所があり、多くの従業員が居住しています。同事業は、当社が力を注いでいる「四方よし」の地域・社会貢献の趣旨に沿うものであり、事業の早期実現に向けて1千万円の寄附を実施することとし、昨日、当社社長の渡邊より丸尾幸雄町長に目録を贈呈いたしました。

多度津町の歴史的な建築物や家屋は、地域の宝です。この寄附が多度津町の魅力を広め、町の未来を輝かせるための一助となればと願っています。当社はこれからも社会と共に生きる企業として、地域社会の発展に貢献できますよう尽力してまいります。

以上



このリリースに関するお問い合わせは
四国化成ホールディングス(株) 経営企画室まで
TEL. 0877-21-4119